

新たな総合計画の周知・広報について

1 前回審議会での主なご意見

- 大人だけでなく、こどもや外国人にも分かりやすい見せ方をしてほしい
- こどもたちに、県と県民が目指す富山の未来を、分かりやすく伝えてほしい
- デジタルやSNS等も活用し、若年層に情報が届くようにしてほしい
- 冊子を配るだけでなく、学校に来て直接語りかけてもらうと生徒も自分事になる

2 計画の周知・広報

ターゲット	全世代	こども・外国人	若者・子育て世代
	総合計画の詳細・ポイントを伝える	総合計画の内容や富山の未来を分かりやすく伝える	県の将来像のイメージ・ビジョンを伝える
周知・広報内容	<p>デジタルブックの作成 (計画全体版、概要版)</p> <ul style="list-style-type: none"> パソコン、スマホ、タブレットで閲覧 イラストや写真等を活用し読みやすく 印刷も可能 	<p>小学生向け新聞（紙媒体）の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真やイラスト、漫画等を用い、親しみやすい内容に 外国人も読みやすいように、やさしい日本語で作成 	<p>若者・子育て世代向け特集ページの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 県づくりの担い手となる、若者・子育て世代への発信を強化 若者・子育て世代の目線に立った、県の将来像の具体的なイメージを発信
周知・広報方法	<ul style="list-style-type: none"> 県HPにデジタルブックを掲載 県公式SNS、LINEで周知 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校等で全児童に配付 とやま国際センター等に配架 県HPにも掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 県HPに特集ページを掲載 動画、SNS広告等により、特集ページへ誘引
その他	<ul style="list-style-type: none"> 県広報とやま（新聞折込みにより全戸配付）や県政番組等でも新たな総合計画を紹介 地域、学校等を対象に出前講座、ワークショップ等を実施 		